

平成28年3月17日発行
常総市水海道天満町2472
☎23-2233 FAX23-2234

社会福祉法人 常総市社会福祉協議会
市民・福祉センター「ふれあい館」内
http://www.joso-shakyo.jp E-mail info@joso-shakyo.jp

笑顔を忘れず
がんばっぺ 常総!



▲若宮戸サロン



▲宝町サロン

地域の中でホッとできる
場所＝“サロン”を地
域のみんなで作りました。

も く じ

水害状況報告	2,3
共同募金 感謝の報告	4,5
社協会員会費 お礼と報告	6
寄附報告、社協管理施設等情報	7
ボランティア活動について	8

平成二十八年三月十七日
常総市社会福祉協議会 会長 高杉 徹

この度の関東・東北豪雨災害の影響でお亡くなりになられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますとともに、被害に遭われました多くの皆さまに心からお見舞い申し上げます。

社会福祉協議会では「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、多くの皆さまにご支援・ご協力をいただきながら被災家屋の復旧・復興作業を進めてまいりました。現在では「地域支えあいセンター」と名称を変え引き続き活動するほか、災害により失われた地域のつながりづくりに取り組みしております。

この間の当会の活動に際しまして、多くの皆さまにご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。復興にはまだ月日を要することと考えておりますが、地域福祉の推進に努めるとともに、被災された方々の支援に全力で取り組んでまいりたいと考えております。引き続き福祉活動へのご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。

特集

たくさんの方の支えが大きな力に

「災害ボランティアセンター」そして「地域支えあいセンター」へ

社会福祉協議会（社協）では、発災後「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、全国から駆け付けたボランティアの協力により、水害で被害を受けた家屋の片づけや清掃などの対応にあたりました。現在は、要望の多様化に伴い「地域支えあいセンター」として、引き続き片づけなどの災害支援と、被災された方にお話を伺ったり、サロン活動支援を行っています。

混乱の中、

ボランティアに支えられて

9月13日～11月14日

「災害ボランティアセンター」運営

家屋の片付けや清掃、土砂の撤去など被災世帯の要望に応じ、ボランティア活動を円滑に進めるための拠点として運営しました。

これまで経験のない災害に戸惑う中で、全国から駆け付けたボランティアにより、多くの世帯に支援の手が差し伸べられました。



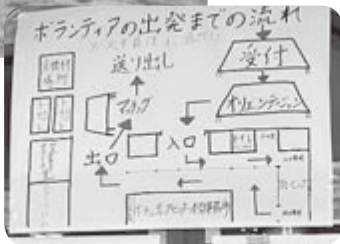
▲全国からたくさんの方がボランティアに



▲水に浸かった床板を、丁寧に拭きあげます。



▲床板をはがし、梁だけとなった床下から泥をかき出します。



▲出発前にグループ分けと活動内容を伝え、出発です。



▲水害で使えなくなった家財を運び出すボランティア。

9月10日～12月9日

「ふれあい館」も避難所運営に

社協本所のある「ふれあい館」も避難所の一つとなり、発災当日は約140名の避難者が身を寄せました。

避難所として足りない物資の確保や段ボールによるベット作り、炊き出し団体の調整、日々変化する災害や地域の情報提供に努めました。また、慣れない環境による避難所生活の相談やこれからの生活に対する不安などに耳を傾け、少しでも皆さんに寄り添う気持ちで接しました。

数日後には、避難者自らトイレ用の水を運んだり、館内の掃除などを率先してお手伝いいただいたり、自宅に戻られる際には、感謝の言葉をかけられ、胸を熱くする場面もありました。



少しずつ進む復興、

「地域のつながりをつなぐ」へ

11月15日〜現在

「地域支えあいセンター」運営

家屋の片付けなどの要望の他に「友達が引っ越してしまい、話し相手がいなくてさみしい」「みんなが集まっておしゃべりがしたいね」など、地域のつながりを求める声が多くなってきました。

引き続き災害ボランティアを行いながら、地域のつながりづくりを進めるために、「地域支えあいセンター」と変更し、訪問してお話を伺ったり、サロン活動などのお手伝いをしています。

訪問するなかで、これまでいろいろな形でご支援いただきました皆さまへの感謝の言葉がたくさん寄せられました。これからもあたたかい地域づくりに向けて取り組んでいきますのでよろしくお願いいたします。



▲上三坂公民館サロンでのバレンタインイベント。久しぶりの再開を喜びました。



▲訪問し、お話を聞いたり、ボランティアでお手伝いできることを伺います。



▲宝町会館で子どもも大人も楽しめるイベント「地域のWA! 元気なWA!」を開催



▲若宮戸地区サロンでは TENT を張ってお茶飲み会。「毎週の楽しみができた」と好評です。

ボランティア活動状況

(3月5日現在)

活動件数 5,487件

活動者数 36,030名

現在もボランティアによる片づけなどを行っています。

また、「災害復興サポーター」制度も始まりました。

詳細は P8 をご覧ください。



▲復興イベントでは地元のボランティアも白玉ぜんざいをふるまい盛り上げました。

ご協力ありがとうございました

平成 27 年度共同募金 感謝の報告 (赤い羽根・歳末たすけあい)



募金総額 1,102,435 円

(敬称略・順不同)

この度の関東・東北豪雨災害では、常総市の大変多くの方々が被災されました。
こうした状況をふまえ、例年実施してまいりました赤い羽根共同募金戸別募金につきましては、今年度は中止させていただきました。

戸別募金は中止いたしました。赤い羽根募金 1,026,088 円と、歳末たすけあい募金 76,347 円を下記の皆さま方にご協力いただきました。

今年度、いただいた募金につきましては、来年度、常総市を復興するにあたり地域のつながりを強化する事業などに活用させていただきます。



また今年度、左のようなイベント等の開催に対して助成いたしました。
募金にご協力いただいたことについて、心より感謝申し上げます。

募金は、私たちのまちを良くするために使われます

戸別募金 40,000 円

地 区 名	単位：円
豊岡地区	40,000

個人募金 99,643 円

募金者氏名	単位：円
中川 智雄	5,291
沼尻 一男	2,352
匿名 (14 件)	92,000

その他の募金 146,789 円

赤い羽根自動販売機 (市内 12 台)	143,703
前年度期間外等	3,086

団体募金 794,327 円

団 体 名	単位：円
大塚戸シルバークラブ	3,000
向石下いきいきクラブ	4,134
日本イーライリリー(株)	733,500
常総市石下地区民生委員児童委員協議会	3,693
水海道街商組合	50,000

街頭・イベント募金 21,676 円

団体・イベント名	単位：円
横曽根親睦会	880
前河原シルバークラブ	16,290
三若会	1,450
根新田町内会	1,450
三坂児童館母親クラブ ひばり	45
十家自治区	955
匿名	606

ふれあい・支えあい みんなの笑顔を求めて…

皆さんからお寄せいただいた募金は、地域の交流活動や災害復興イベントなどで活かされています。



11/28 市民の広場（水海道宝町）
迫力満点「和太鼓とエイサーの響」



9/5 国生集落センター（岡田地区）
月1回、サロンを開催している「桑の実会」



12/9 かま仙旅館駐車場（新石下）
焼きたてのたこ焼きに舌鼓



11/28 仲新田公民館会館駐車場（十花町）
サロンバスの中で、久しぶりのおしゃべりです。

6月1日受付開始

平成28年度 第2期

赤い羽根地域づくり応援助成金についてのお知らせ

- ・ 申請受付期間 平成28年6月1日～30日
- ・ 申請可能な事業開始時期 平成28年8月1日～平成29年3月31日
- ・ 助成対象事業
 - (1) 支援を必要とする方の生活をサポートする活動
 - (2) 福祉に対する意識の向上を図る活動
 - (3) 社会参加や交流を深める福祉コミュニティづくり活動
 - (4) 福祉・ボランティア活動の啓発・育成する活動
 - (5) その他、地域の福祉課題解決に取り組む事業



平成27年度社協会員会費につきましては、市民の皆さまのご協力と社協支部長、各自治区の役員の方々に会員加入促進のご支援をいただきありがとうございました。

また、法人特別会員会費につきましても、市内の企業、事業所などから賛同ご協力をいただきありがとうございます。

社協では、この会費を財源として、地域福祉、高齢者福祉や障がい者（児）福祉、児童福祉、ボランティア活動推進、復興支援など、幅広い事業を実施してまいります。

今後とも、ご協力よろしく願います。

ご協力ありがとうございました

社協会員会費 お礼と報告

社協会員会費 8,540,250円

法人特別会員会費 205,000円

たとえばこんな活動に



地域の方々が講師となり、小学校などに福祉体験の出し前をしています。

ご協力いただいた会費は、支部活動やボランティア活動など、地域の福祉活動に役立てられます。

支部名、法人名、金額は下記のとおりです。

法人特別会員会費一覧（敬称略）

平成28年3月5日現在

社協会員会費支部別一覧

平成28年3月5日現在

支部名	金額(円)	支部名	金額(円)
水海道高野町	51,000	菅原	355,000
水海道天満町	218,200	大花羽	238,000
水海道亀岡町	31,500	三妻	588,200
水海道本町	49,500	五箇	470,000
水海道元町	38,000	大生	412,600
水海道栄町	93,500	坂手	475,000
水海道宝町	133,200	内守谷	484,500
水海道諏訪町	196,400	菅生	919,000
水海道橋本町	208,000	石下	835,300
水海道森下町	195,500	豊田	280,500
水海道淵頭町	85,000	玉	247,000
水海道山田町	186,000	岡田	593,600
水海道川又町	40,000	飯沼	408,500
豊岡	707,250	合計	8,540,250

法人名	金額(円)
居宅介護支援事業所 きぬ医師会病院	5,000
(有)健友リース	10,000
新井土木(株)	10,000
(有)中福	10,000
(株)大木精肉	10,000
平成理研(株) 茨城営業所	10,000
丸栄コンクリート工業(株) 茨城工場	10,000
東武観光(株) 常総営業所	10,000
(株)たんざわ	10,000
(株)小島ポンプ	10,000
(株)C A P コンサル	10,000
(株)京まろん	5,000
特別養護老人ホーム よしの荘	10,000
橋本塗装工業(株)	10,000
(有)青木交通	10,000
(有)青木自動車	15,000
日本ハム食品(株) 関東プラント	5,000
(株)大木組	5,000
リスカ(株)	10,000
(株)染谷工務店	10,000
(株)北総交通	10,000
松枝印刷(株)	10,000
合計	205,000

みんなに伝えたい あなたのハート

たくさんの方からあたたかいご支援をお寄せいただきました。
ありがとうございました。

※ 件数の都合上、お名前の掲載は省略させていただきます。

社協への一般寄付として

26 件 435,343 円

一般寄付物品として

キーボード、粉ミルク、タオル、使用済み切手

支援金として

86 件 6,550,692 円

災害支援物資として

タオル、飲料水、食料等

福祉車両をいただきました



▲生命保険協会茨城県協会様より福祉巡回車を、末日聖徒イエス・キリスト教会様よりワゴン車を寄贈いただきました。大切に使用させていただきます。

石下支所（新石下） TEL 23-2233

石下総合福祉センターが被災し、当面の間休館のため、拠点を本所に移して再開しています。

予約型乗合交通事業（新石下） TEL 30-4891

発災から 1 ケ月間運休しておりましたが、10 月 13 日から通常通り運行を再開しています。

児童デイサービスセンター（水海道森下町） TEL 22-5352

保健センター、石下総合福祉センターともに被災し、一時休館していましたが、10 月から保健センターのみでサービスを実施してきました。2 月から一部プログラムを豊田文化センターにて実施しています。

障がい者相談支援センター（水海道森下町） TEL 23-5234

保健センターが被災し、場所を変えて運営していましたが、10 月から通常通り運営を再開しています。

児童館復興イベント開催決定！

「クラフトコーナー」や「大学生のお兄さん、お姉さんと遊ぼう！」など、楽しいことが待ってるよ。みんな遊びに来てね！

日にち

3 月 25 日（金）

会場・時間

- ①水海道児童センター 午前 10 時～12 時
- ②三坂児童館 午後 1 時 30 分～4 時



～社協が管理する施設・事業の現在のようす～

社協本所（水海道天満町） TEL 23-2233

水害の被害はなく、通常業務を行うほか地域支えあいセンターを開設しています。

介護事業所（水海道天満町） TEL 25-1001

事業所は水害の被害はなく、通常通り営業しております。

心身障害者福祉センター（中妻町） TEL 22-9400

水害の被害はありませんでしたが、建物を災害ボランティアセンターとして使用したため、休館いたしました。10 月 7 日から通常通り運営を再開しています。現在定員に空きがあり、就労継続支援 B 型事業所へご利用をお考えの方は、お気軽にお問い合わせください。

児童センター（水海道天満町） TEL 23-1902 三坂児童館（三坂町）TEL 22-7937

被災からの復旧工事のため、他の場所をお借りして開館してきましたが、3 月 22 日から元の場所で運営を再開します。ぜひ、遊びに来てくださいね。

※ 上記連絡先は、3 月 22 日から開通します。

水害によるお困りごとは 地域支えあいセンターへご相談ください!



社協では、地域支えあいセンターを設置し、水害被害によるお悩みごとの相談やボランティアの協力による家屋の片づけのお手伝いなどを行っています。

こんなお手伝いをさせていただいています



被害を受けた家屋の片づけや清掃などを行うボランティアをご紹介します



お茶のみ会など地域住民が集まれる場づくり

「災害復興サポーター」募集中!

センターでは、災害復興を応援するボランティアを募集しています。
事前に活動内容を登録していただき、被災者から活動希望があった場合に活動をご紹介します。

【主な活動】

- ・ 家具の移動
- ・ 家屋内外の清掃
- ・ 話し相手
- ・ お茶のみ会、イベント協力など

【登録方法】

登録用紙に活動希望内容を記入し、下記までお届けください。
登録用紙は、ホームページ、またはセンターにてお受け取りください。
※ 詳細は、下記までお問い合わせください。



【お申し込み、ご登録先】

常総市社会福祉協議会 地域支えあいセンター

住 所：常総市水海道天満町2472 市民・福祉センター内

電 話：23-1601 (受付時間 午前9時～午後4時30分)

FAX：23-1605

メール：jsovcntr@gmail.com

※ ホームページ、フェイスブックでも情報を掲載しています。